

いの町地域公共交通総合連携計画策定業務

業 務 計 画 書

目 次

1. 業務概要	1
2. 業務の内容	3
3. 業務工程	9

平成21年9月2日

1. 業務概要

1-1 業務内容

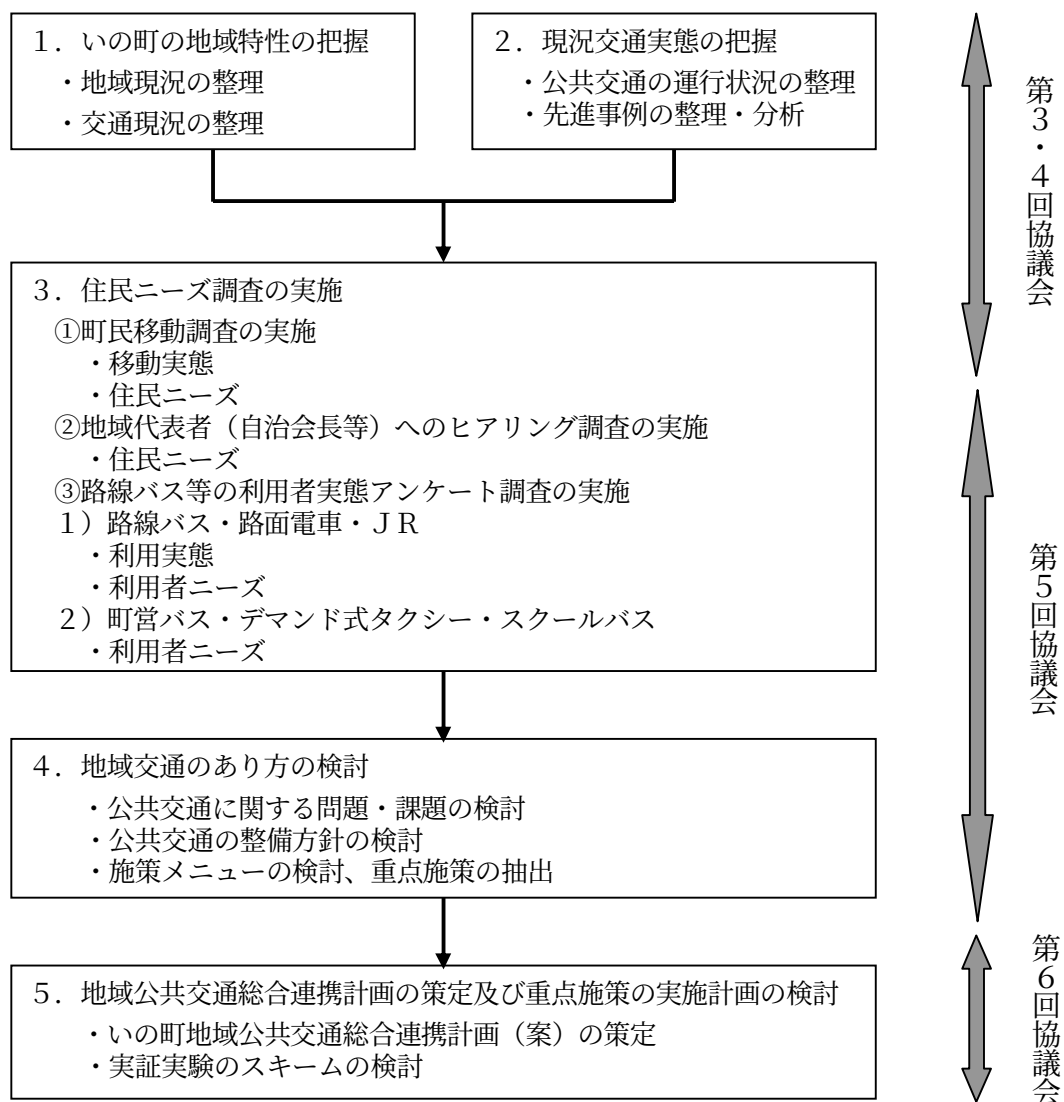
業務内容は以下のとおりである。

表1-1 業務内容

業務の内容	単位	数量	備考
(1)地域公共交通総合連携計画策定業務	式	1	
①いの町地域特性の把握	〃	1	
②公共交通実態の把握	〃	1	
③住民ニーズ調査	〃	1	
・町民移動調査	〃	1	
・地域代表者	〃	1	
・路線バス等の利用者実態アンケート調査	〃	1	
④公共交通のあり方の検討	〃	1	
⑤地域公共交通総合連携計画の策定及び重点施策の実施計画の検討	〃	1	
(2)協議会の開催	回	4	
(3)打ち合わせ協議	式	1	
(4)報告書作成	〃	1	

1-2 業務の手順

本業務は以下の手順で実施する



2. 業務の内容

2-1 いの町の地域特性の把握

既存資料の収集整理を行い、いの町の地理的条件や道路網の状況、人口分布、施設立地などの地域特性を把握整理する。

整理項目を以下に示す。

表 2-1 地域特性の整理項目

区 分		項 目	資料・データ
地域現況	人 口	・町人口・字人口の推移 ・集落分布 ・メッシュ人口	・町資料 ・国勢調査（メッシュデータ）
	土地利用	・地勢条件 ・施設立地	・国土地理院データ ・地図
交通現況	交通現況	・道路網（種別、車線数、車道部幅員）	・道路交通センサス
	交通状況	・交通量 ・旅行速度	・道路交通センサス
	地域間流動	・自動車地域間流動 ・通勤・通学流動	・道路交通センサス ・国勢調査

2-2 現況交通実態の把握

既存の公共交通（ＪＲ鉄道、路面電車、路線バス、スクールバス等）の運行状況等の現状を把握し、分析を行う。また、同様の計画等の先進事例を把握整理し、分析を行う。

整理項目を以下に示す。

表2-2 現況交通実態の整理項目

区 分		項 目	資料・データ
公共交通の 運行状況	運行状況	・ネットワーク ・運行頻度、時間帯 ・運賃	・事業者データ
	運営状況	・路線別収支 ・補助	
先進事例	成功事例	・地域課題 ・施策導入の効果 ・導入条件 等	・国土交通省・自治体 HP ・文献等
	失敗事例	・地域課題 ・導入後の問題点 等	

2-3 住民ニーズ調査

いの町の公共交通体系を効率的、機能的かつ簡潔な交通ネットワークの構築を実現させるため、次のアンケート調査を行う。

(1) 町民移動調査

町民の移動実態、移動ニーズを把握するため、アンケート調査を行う。

アンケート調査の概要を以下に示す。

表2-3 町民移動調査の概要（案）

区 分	概 要	備 考
調査対象	いの町民（全域）	—
調査規模	配布数：2,000 部 ・伊野地区（中山間地域）、吾北地区、本川地区	サンプル抽出は町が実施
調査方法	町広報誌に合わせて配布、自治会長を通じて回収 ※自治会長の協力を得られない地区は、郵送回収	地域代表者へのヒアリングにおいて、自治会長の協力を要請
調査項目	（移動実態） ・主な移動のOD、目的、頻度 ・利用交通手段、利用理由 等 （住民ニーズ） ・公共交通を利用しない生活スタイルの維持に関する見通し ・公共交通の必要性、改善点、施策による公共交通への転換可能性 ・維持のための費用負担のあり方 等	普段の主な移動（移動日の指定日なし）について、自動車利用も含めて住民全体の移動実態を把握

(2) 地域代表（自治会長）へのヒアリング調査

公共交通体系の再構築を実現させ、継続運行が可能なものにするため、中山間地域等の住民を対象にヒアリング調査を行い、住民ニーズ、利用意向、費用負担等について住民意識を把握する。

ヒアリング方法については、ワークショップ形式とし、自治会長以外も参加を募り地域公共交通運営のためのリーダー育成を図り、NPO等による公共交通運営へつなげることを目指す。

また、町民移動調査の協力要請のため、本ヒアリング調査を先行的に実施する。

表2-4 地域代表へのヒアリング調査の概要

区 分	概 要	備 考
調査対象	・中山間地の自治会長：98 地区 ・NPO 等その他団体	伊野地区（中山間地域）、吾北地区、本川地区
調査方法	ワークショップの開催 ・伊野地区（中山間地域）吾北地区、本川地区の3グループに区分した上で、各地区の公共交通のあり方について討議してもらう。	いの町内の同一会場で1日開催
調査項目	○住民ニーズ ・公共交通の必要性、改善点 ・維持のための費用負担のあり方 等	公共交通に対するニーズを把握
その他	地域公共交通総合連携計画策定に向けたキックオフ的位置づけ	町民移動調査（アンケート）に対する協力を要請

(3) 路線バス等の利用者実態アンケート調査

1) 路線バス・路面電車・JR

住民の移動実態及び住民ニーズをより明確に把握するため、一定期間公共交通に同乗し、聞き取り調査を行う。

表2-5 路線バス・路面電車・鉄道の利用実態アンケート調査の概要

区 分	概 要	備 考
調査対象	公共交通利用者	・路線バス ・JR、路面電車
調査方法 ・調査規模	○路線バス（伊野駅以北） ・調査員が乗り込み、聞き取り ・全車両の全乗客に聞き取り ○JR・路面電車・国道33号路線バス ・伊野駅、駅前バス停アンケート票を手渡し配布、郵送回収 ・全数配布	・対策検討の主たる対象である路線バス（伊野駅以北）については調査員が車両に乗り込み、聞き取りを行う。 ・それ以外については、アンケート調査。
調査項目 （路線バスの場合）	○利用実態 ・乗降バス停、目的地、バス停までのアクセス手段 ・代替交通手段の有無 等 ○利用者ニーズ ・公共交通の満足度、必要性、改善点、施策による公共交通利用増加の可能性 ・維持のための費用負担のあり方 等	・利用実態として、区間別の乗車密度を把握する。 ・バスがなくなった場合の代替性について聞き取り。

なお、調査期間については以下のとおりとし、計15日間の調査とする。

○路線バス（伊野駅以北）

- ・土曜日～翌週日曜日（9日間）
- ・1日当たり調査員2人により、上記期間中に全時間帯の便に乗車

○JR・路面電車・国道33号路線バス

- ・それぞれ平日・休日の1日ずつ伊野駅、駅前バス停で利用者にアンケートを配布（3機関×2日＝6日）
- ・1日当たり調査員3人が、アンケートを手渡し配布・郵送回収

2) 町営バス・定時制デマンド式乗合タクシー・スクールバス

現行サービスの満足度の把握を目的に、アンケート調査を実施する。

表2-6 町営バス・デマンド式乗合タクシー・スクールバスの利用者アンケート調査の概要

区 分	概 要	備 考
調査対象	公共交通利用者	町営バス、デマンド式乗合タクシー、スクールバス
調査方法 ・調査規模	・運転手による手渡し配布・郵送回収 ・各手段とも100人程度（利用者数により検討）	町から事業者へ配布
調査項目	○利用者ニーズ ・現行サービスに対する満足度、必要性、改善点 等	運行時間帯、頻度、運賃、ルート・バス停位置、その他利便性等に対する評価

2-4 公共交通のあり方の検討

上記調査結果等を踏まえ、いの町の公共交通に関する問題、課題を整理し、こういった地域に、どのような方策が必要なのか、導入に当たって何が懸案事項なのか、どのような対応が求められるかなどを検討する。

特に、

- ・路線バスと鉄道・路面電車との連結
- ・路線バスの運行系統を幹線・支線・コミュニティ交通への分けし運行
- ・支線・コミュニティ交通の手法を地域の実情に合った運行手法の取り入れ

を検討する。

また、地域の実情に合った公共交通体系の再構築の実現のため、必要施策メニューの洗い出し及び優先度を検討し、重点施策の抽出を行う。

検討結果のアウトプットイメージを次頁、次々頁に示す。

2-5 地域公共交通総合連携計画の策定及び重点施策の実施計画の検討

公共交通体系のあり方や運行計画案を検討し、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく「いの町地域公共交通総合連携計画（案）」を策定する。

また、その計画（案）に基づき、次年度以降に実施予定の新たな公共交通体系による実証実験等、事業実施していくうえでの必要な運行主体の検討、利用者数の推計、運行収支計画、各種認可申請等の必要性、実施のためのスケジュール等具体的なスキームを作成する。

2-6 協議会の開催

協議会資料作成や会議での説明及び議事録作成を行う。

各協議会における議事を以下に示す。

表2-7 各協議会での議事

回	議 事
第3回	・調査の進め方（業務計画書） ・住民ニーズ調査計画（案）
第4回	・地域特性、現況交通実態 ・住民ニーズ調査計画
第5回	・アンケート調査結果 ・地域交通のあり方
第6回	・地域公共交通総合連携計画（案） ・重点施策実施計画（案）

2-7 打ち合わせ協議

協議会開催毎に、事務職と事前の打ち合わせ協議を実施するほか、必要に応じて打ち合わせ協議を実施する。

2-8 報告書作成

地域公共交通総合連携計画書（報告書）の作成を行う。

□ 地域交通のあり方のアウトプットイメージ

○パターン1：需要対応パターン

- ・比較的需要の多い道の駅 633 美の里までを幹線とするパターン

○パターン2：交通軸形成パターン

- ・まちづくりの観点から南北骨格軸として幹線軸を形成するパターン

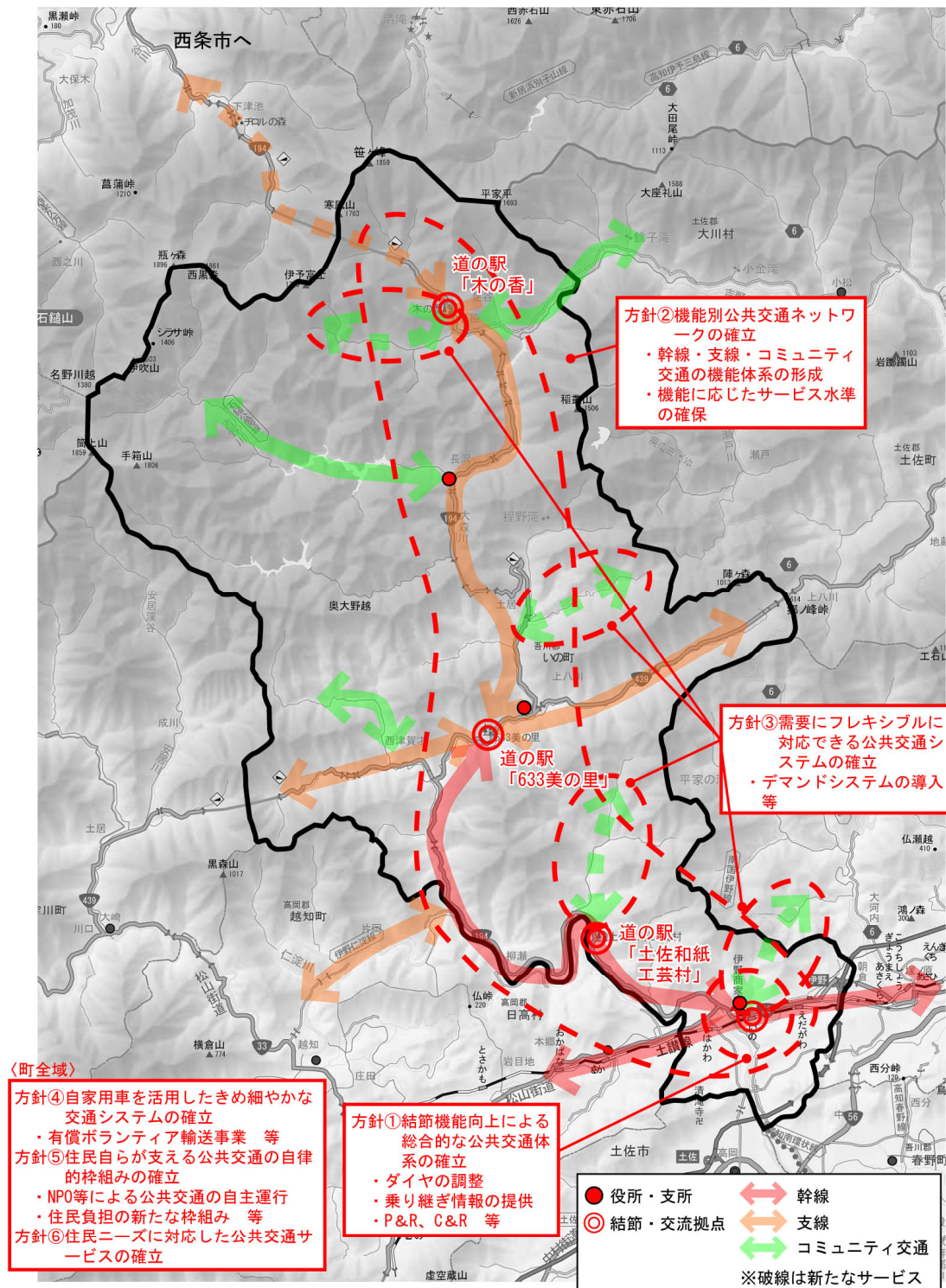


図2-1 いの町における地域公共交通の整備方針イメージ（需要対応パターン）

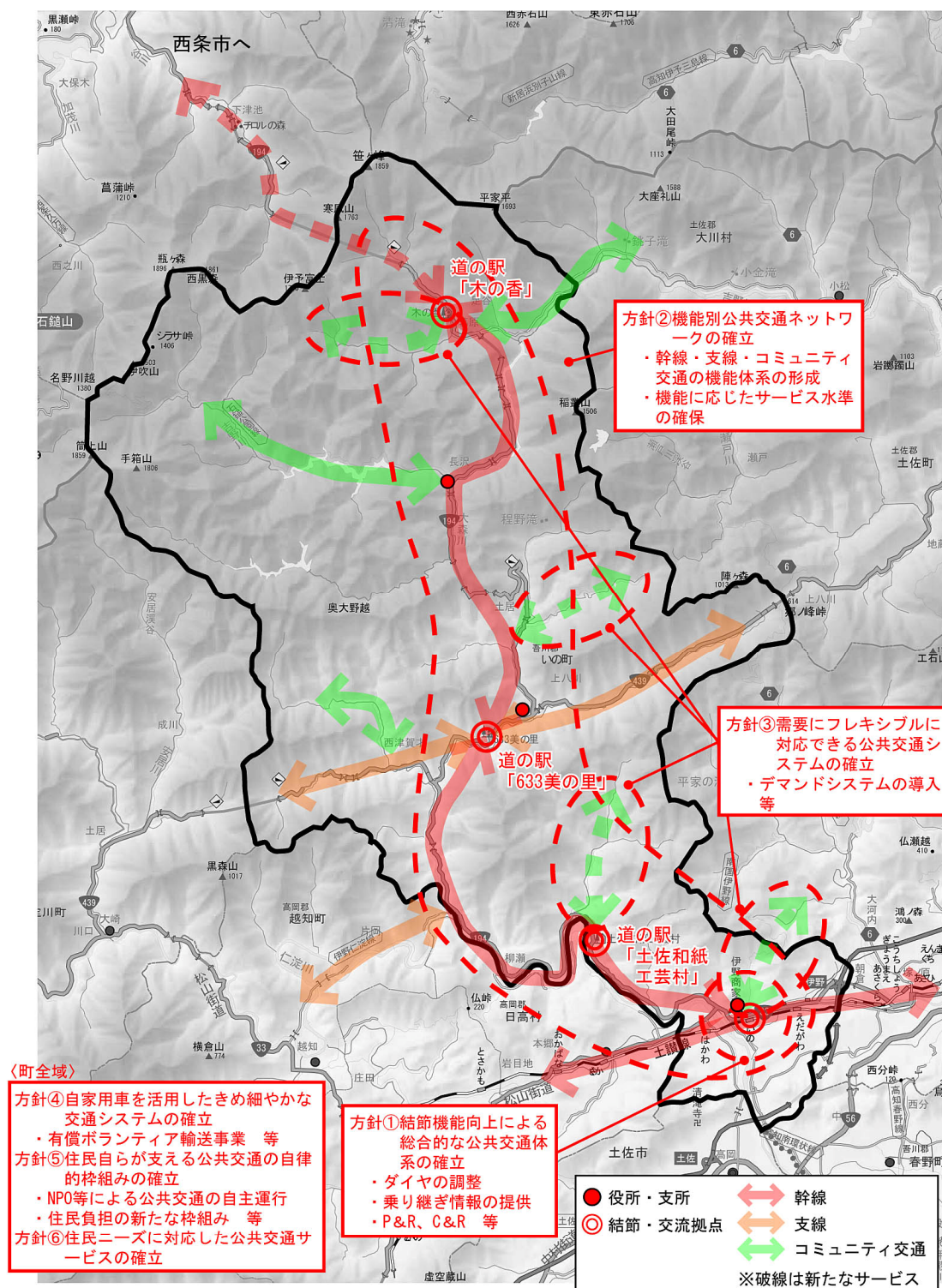


図2-2 いの町における地域公共交通の整備方針イメージ（交通軸形成パターン）

3. 業務工程

本業務の工程計画を以下に示す。

いの町地域公共交通総合連携計画策定業務 詳細工程表

履行期間：平成21年 8月4日 ～ 平成22年 3月10日

計画

月・日 項 目		8月				9月					10月				11月				12月				
		1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	5週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	5週
1. いの町地域特性の把握	1) 地域現況																						
	2) 交通現況																						
2. 現況交通実態の把握	1) 公共交通の運行状況																						
	2) 先進事例																						
3. 住民ニーズ調査	1) 町民移動調査																						
	・調査企画																						
	・配布・回収																						
	・データ入力・集計																						
	2) 地域代表者																						
	・調査企画																						
	・ヒアリング調査																						
	・データ入力・集計																						
	3) 路線バス等の利用者実態アンケート調査																						
	① 路線バス・路面電車・JR																						
	・調査企画																						
	・配布・回収																						
	・データ入力・集計																						
	② 町営バス・デマンド式タクシー・スクールバス																						
	・調査企画																						
	・配布・回収																						
	・データ入力・集計																						
4. 公共交通のあり方の検討																							
5. 地域公共交通総合連携計画の策定及び重点施策の実施計画の検討																							
6. 協議会の開催	1) 協議会資料作成																						
	2) 協議会																						
	3) とりまとめ																						
7. 報告書とりまとめ	1) 報告書作成																						
■打合せ・照査																							
■関係機関等調整																							
		■第1回打合せ				■第2回打合せ									■第3回打合せ				■第4回打合せ				
		①業務計画書				①第4回協議会資料									①第5回協議会資料				①第5回協議会資料				
		②第3回協議会資料				②調査計画書									②調査結果の速報								

履行期間：平成21年 8月4日 ～ 平成22年 3月10日

月・日 項 目		H21／1月				2月				3月				備考
		1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	
1. いの町地域特性の把握	1) 地域現況													
	2) 交通現況													
2. 現況交通実態の把握	1) 公共交通の運行状況													
	2) 先進事例													
3. 住民ニーズ調査	1) 町民移動調査													
	・調査企画													
	・配布・回収													
	・データ入力・集計													
	2) 地域代表者													
	・調査企画													
	・ヒアリング調査													
	・データ入力・集計													
	3) 路線バス等の利用者実態アンケート調査													
	① 路線バス・路面電車・JR													
	・調査企画													
	・配布・回収													
	・データ入力・集計													
	② 町営バス・デマンド式タクシー・スクールバス													
	・調査企画													
	・配布・回収													
	・データ入力・集計													
4. 公共交通のあり方の検討														
5. 地域公共交通総合連携計画の策定及び重点施策の実施計画の検討														
6. 協議会の開催	1) 協議会資料作成													1月にパブリックコメント実施
	2) 協議会													
	3) とりまとめ													
7. 報告書とりまとめ	1) 報告書作成													
■打合せ・照査														
■関係機関等調整														
打合内容						■第5回打合せ				■第6回打合せ				
						①第6回協議会資料				①成果品				